

在庫適正化実践セミナー

本セミナーの狙い

- 在庫管理の基本的知識の習得と整理
- 在庫適正化に向けたアプローチの理解

参加対象

- 製造業、流通業等の荷主企業におけるサプライチェーンマネジメント（SCM）、ロジスティクス、物流部門の担当者の方
- 物流子会社、物流事業者の方で、荷主企業の在庫管理に関心のある方

1. 企業における在庫

- 在庫とは何か？
 - ・ 調達から生産、販売の各業務における在庫への影響について
- 在庫の役割
 - ・ 供給モデルと在庫の役割
 - ・ 一般的な在庫管理の手法
 - ・ 財務視点からの在庫のインパクト

2. 在庫適正化へのアプローチ

- 適正な在庫基準を設定する
 - ・ セグメント化による在庫基準の決め方
- 適正基準を維持する管理プロセス
 - ・ 生販在計画(PSI)のポイント
 - ・ 生販在計画(PSI)の定義手順
 - ・ ITシステム活用について

3. グループ演習

在庫・出荷実績データ等に基づく問題点の整理と改善・改革の方向性を検討するグループ演習を実施します。

※プログラムは変更となる場合があります。

開催日

2022年11月9日(水)
10:00～17:00

参加のすすめ

製造業や流通業等の荷主企業において、在庫はキャッシュフロー等の企業経営に直結するものであり、『在庫を管理することは企業経営における生命線である』とも言われています。

そのため、各企業では、在庫の適正化に向けた取り組みが進められていますが、当初想定したような効果が出ないケースや、一時的には効果が出たものの、時間の経過とともに元の状態に戻ってしまうケースも見受けられます。

在庫の適正化を進める際には、物流領域の取り組みだけでは効果は限定的であり、在庫量を決定する主要因となる販売や生産、調達などを含めた全体最適の視点から検討していく必要があります。

本セミナーでは、荷主企業における在庫のあり方やその適正化に向けたポイントについて、講義と演習を交えて解説します。

講師のご紹介

太田 達也 氏（おおた・たつや）
（株）MPCi 代表取締役 主席コンサルタント

1999年SAPジャパン(株)入社。生産管理および計画領域を軸としたコンサルタントとして、グローバルSCMの構築や生産計画プロセスの改善などで実績を残す。
2007年マネジメント・プロセス・コンサルティング(株)に入社。自動車部品の需給計画プロセスの再構築、大手外食チェーンのサプライチェーン改革など、より幅広い領域で活躍。
2014年(株)MPCi代表取締役に就任。物流会社の社内プロセス改善や流通小売企業の全社経営改革など、クライアント企業の一員となってプロジェクトをリードするスタイルでコンサルティングを展開中。

梅村 康一 氏（うめむら・こういち）
マネジメント・プロセス・コンサルティング(株) シニアコンサルタント

1997年電子部品メーカー入社。生産管理部で需給計画・需給調整業務に従事。
2001年SAPジャパン(株)入社。生産管理および計画領域を軸としたコンサルタントとして、製薬メーカーの需要計画・需給計画業務・システム構築の実現。自動車部品メーカーの生産計画プロセスの改善、化学メーカーの需給計画プロセス構築などの実績を残す。
2007年マネジメント・プロセス・コンサルティング(株)に入社。設備施工会社のシステム構築、業務改革、コンピューター周辺機器メーカーのグローバルSCMプロジェクトの企画などに従事。より顧客サイドに踏み込んだコンサルティングを展開中。

Liveオンライン

- ✓ 集合型で行うセミナーと同水準の質の高いセミナーをお届けします。
- ✓ 音声やチャットでの応答により、ライブならではの臨場感のある講義を行います。
- ✓ テキスト(冊子)は事前に郵送いたします。
- ✓ 受講の集中力を維持するために、適度な休憩を確保します。

参加申込規程

■ オンラインセミナーへのご参加にあたり ■

日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご了承くださいこと」(URL <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

- 以下の条件を満たしたPC等をご準備ください。
 - ・Zoomクライアントをインストールしていること。
 - ・マイクの使用ができること。
 - ・Microsoft Office(Word・Excel・PowerPoint)が使用できること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加ください。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。

■ 参 加 料 ■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会会員

参加料 38,500円 (税込/1名)

会 員 外

参加料 55,000円 (税込/1名)

■ 参 加 申 込 方 法 ■

WEBの場合

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

トップ



資格講座・セミナー



セミナー

※当協会のホームページは <https://www1.logistics.or.jp/> または「JILS」で検索してください。

FAXの場合

下記参加申込書に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

■ 参 加 定 員 ■

40名 ※最少催行人数 10名

■ 参 加 料 支 払 い 方 法 ■

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB 請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- お支払いは、原則として開催前日までお願いいたします。(開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にでご負担願います。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日を含まず起算)……参加料(消費税を除く)の30%
開催前日および当日………参加料(原則として消費税を除く)の全額
※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

■ 問 い 合 わ せ 先 ■

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部
E-mail: shien@logistics.or.jp

参加申込書

参加申込FAX

03-3436-3190

在庫適正化実践セミナー				開催日: 2022年11月9日(水)			
フリガナ 会社名・事業所名				☐ 協会会員		参加料のお支払いが開催後になる場合は明記ください。	
				☐ 会員外		支払予定日: 月 日 予定	
参 加 者	フリガナ 氏名		所属・ 役職名				
	所在地: 〒 — —			TEL. — —			
	都道 府県			FAX. — —			
e-mail.							
協会への連絡事項				受付日		請求日	
						請求書NO	